

事業報告書

事業期間
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

本部
母子父子福祉センター
ゆたか保育園
わかば保育園
売店

令和6年度 社会福祉法人豊中市母子寡婦福祉会 事業報告書

【本 部】

1. 事業報告

(1) 会議

- ① 運営会議（定例） 年間10回開催 R6.4.10/R6.5.15/R6.6.12/R6.7.10
R6.9.11/R6.11.13/R6.12.11/
R7.1.15/R7.2.19/R7.3.12
- ② 理事会・評議員会・監査 評議員会：R6.6.24/R7.3.17（2回）
理 事 会：R6.6.3/R7.3.7（2回）
監 査：R6.5.9/R6.5.23（2回）

(2) 生活支援事業

- ・ ひとり親家庭等日常生活支援事業（豊中市からの委託事業）

(3) 広報活動事業

- ① パンフレット配布等 随時
- ② 事業案内発行 随時
- ③ 「大阪ぼしれん」配布 年4回（5月・8月・11月・1月）
- ④ ホームページの更新 随時

(4) 母子及び寡婦福祉法第25条に係る売店事業・飲料水自動販売機事業

- ① 市立豊中病院内売店事業 「ローソン市立豊中病院店」の経営
- ② 飲料水自動販売機事業 市内7箇所（8台）販売手数料：1,372,560円

※上記で得た収入は、交流事業費等に充当した。

(5) 会員自主事業

- ① 趣味の講座 ペン習字 （毎月第1・第3金曜日）年間参加人数 224名
編み物 （毎月第1・第3火曜日）年間参加人数 73名
- ② ハイキング同好会は年3回、母子部サークルは年1回実施した。

(6) 会員の交流活動

交流会

【寡婦】

	事業名	事業内容
(1)	茶話会	・花見団子を食べながら楽しくおしゃべりをし、親睦を深めた。参加者（13名）4/10（水）
(2)	スマホ教室	・Wi-Fiの接続方法やブックマーク保存について勉強した。参加者（13名）5/15（水）
(3)	クッキング	・クッキング教室を開催し、みんなでホットケーキを作り食べながら歓談し交流を図った。参加者（12名）6/12（水）
(4)	健康体操	・講師を迎え、音楽に合わせて体を動かしながらじゃんけんや計算などをして体操を楽しんだ。参加者（13名）7/10（水）
(5)	お母さんバス旅行	・三木平井山ぶどう園でぶどう狩りを楽しみ、有馬温泉兵衛向陽閣で昼食と温泉を堪能し参加者同士の親睦を深めた。参加者（26名）8/18（日）
(6)	人権研修	・アニメ「めぐみ」を鑑賞し、拉致という行為を風化させてはいけないと話し合った。参加者（11人）9/11（水）
(7)	ランチ・ハイキング	・箕面滝道をハイキングし、大江戸温泉物語でランチバイキングを楽しみ交流を図った。参加者（26名）10/10（木）
(8)	健康体操	・豊中パワーアップ体操のDVDを見ながら体を動かし、積極的に体操に取り組んだ。参加者（12名）11/13（木）
(9)	クリスマス会	・ケーキの土台に自由にトッピングをして、手作りのケーキを完成させ、クリスマスを楽しんだ。参加者（12名）12/11（水）
(10)	クラフト	・折り紙でお雛様を作り、自分で顔を描いてオリジナルの作品が完成した。参加者（13名）2/19（水）
(11)	クッキング	・桜餅を生地から作り、あんこを包み桜の葉で巻いた。歓談しながらいただき親睦を深めた。参加者（12名）3/12（水）

【文化芸術センター招待の音楽と観劇】

	公 演 名	期 日	参 加 者 数
(1)	とよなかARTS ワゴンフェスティバル	6/8 (土)	13 名
(2)	琉楽 time×ピアノデュオ新崎姉妹	9/21 (土)	24 名
(3)	エッセイ・ユーロ プラス・クインテット	11/24 (日)	30 名
(4)	前田妃奈ヴァイオリン・リサイタル	1/19 (日)	21 名
(5)	東京混声合唱団大阪定期公演会 No. 29	2/9 (日)	16 名
(6)	こどもアートの日 2025	3/22 (土)	21 名
(7)	豊中名曲 Vol. 30 美しい足跡	6/9 (日)	24 名
(8)	豊中名曲 Vol. 31 散歩する星	10/5 (土)	25 名
(9)	豊中名曲 Vol. 32 名残	12/7 (土)	22 名
(10)	豊中名曲 Vol. 33 アキレスと亀	3/29 (土)	23 名

【神戸楽友協会招待の公演】文化芸術センター小ホール

	公 演 名	期 日	参 加 者 数
(1)	Mimura Shingo with THE STRINGS 「風景を旅する音。」大阪公演	10/11 (金)	13 名

(7) 相談事業

- ・ 子育て・就労・生活等に悩んでいる母子家庭及び寡婦並びに父子家庭の方へのサポートをした。(離婚前相談にも対応)

(8) その他

- ・ 豊中市から委託を受けて、「豊中市養育費確保のための弁護士費用補助金事業」の補助金案内、受付等の事務事業を行った。

2. 大阪府母子寡婦福祉連合会事業

☆ 「大阪府母子寡婦福祉大会 2/11 (火・祝)」

「大阪府母子家庭母の集い 7/20 (土)」

「ひとり親家庭と子の交流事業」などに参加

☆ 皓養社奨学金 6/8 (土) 24 名授与される。年額：6 万円

豊中市立母子父子福祉センター事業報告書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

事業名		事業内容
就労支援講座	介護職員初任者研修	5/12～8/18（日）15回 定員 16人 受講者 4人 受講者合計47人 修了試験受講者数 3人 資格修了証認定者数 3人
	事務職をめざすための 日商簿記3級検定対策講座	9/1～11/17（日）23回 定員 15人 受講者 5人 受講者合計 113人 検定試験申込者数5人 受験者数 3人 合格者数 3人
	ビジネスパソコン 基礎講座	10/10～12/5（木）9回 定員10人 受講者 人 受講者合計 73人 ワープロ検定試験申込者 7人 受験者数 7人 合格者数 6人 表計算検定試験申込者 5人 受験者数 5人 合格者数 5人
	医科医療事務3級 検定講座	1/19～3/23（日）19回 定員20人 受講者 7人 受講者合計 114人 検定試験申込者 6人 受験者数 6人 合格者数 5人
学習支援講座	ひとり親家庭 学習支援教室	4/8～3/30 第1～3週土曜日と第4木曜日【4月第1土曜日・休館日・祝日除く】 年間総授業数 57回（通常49回 夏期5回 冬期3回） 年間総出席者数 中学生 200人 高校生 183人 合計 383人 ※夏期講習 8/19～8/23 計5回 出席者数 中学生17人 高校生24人 合計41人 ※冬期講習 12/25（水）・12/26（木）・12/27（金） 計3回 出席者数 中学生11人 高校生7人 合計18人 学習に対してそれぞれが意欲的で、取り組むべき課題やわからない範囲を積極的に講師に質問し進めることができた。苦手分野の把握や克服に努めたり、得意を伸ばしたりする姿勢が見られた。どの生徒も私生活の話をし、学習と遊びを両立させ充実した様子がうかがえた。資格取得に向けて取り組んだり将来の就きたい仕事の話や進路キャリアなどに関することも講師に相談できた。コロナ禍以降中止していたクリスマス会やお疲れ様会も復活し、ビンゴ大会も実施し皆で楽しんだ。
生活支援セミナー	奨学金制度説明会	6/25（日）定員15人 参加者7人 （後日資料のみ配布者2人） 内容：日本学生支援機構や大阪府育英会、母子寡婦福祉資金、豊中市奨学金、国の教育ローン、社会福祉協議会の教育資金貸付制度についての説明、質疑応答 講師：豊中市進路選択支援事業 相談員 （社福）豊中市社会福祉協議会貸付相談員 豊中市子ども未来部 子育て給付課 貸付担当者
一般支援講座	マネープラン講座	11/8（金）定員20人 参加者11人 内容：ひとり親家庭が暮らしていく中でのお金の使い方や制度について、ライフプラン設計など参加型の講座を実施、質疑応答 講師：ファイナンシャルプランナー兼社会保険労務士
	健康講座	2/21（金）定員20人 参加者10人 内容：「血管・腸内環境を整える」というテーマのもと、より若くより美しくなるために、自己の生活習慣チェックを交えながら老化を防ぐ方法などの講座を実施、質疑応答 講師：薬剤師
相談	平日 （10：00～16：00）	年間相談件数 面接104件（内男性8件） 電話214件（内男性20件） 合計318件
	弁護士相談	年間相談件数 夜間36件 土曜日31件 合計67件
	専門相談	年間相談件数 夜間20件 昼間26件 合計46件

事業名		事業内容
レクリエーション	母と子・父と子のバスツアー	8/25（日） 定員80人 行き先：三木平井山ぶどう狩りと神戸どうぶつ王国 参加者：親34人・高・大学生3人・中学生4人・小学生26人・幼児8人 <u>合計75人参加</u> 三木平井山ぶどう園では、ぶどう棚に実っている大粒の紫玉を各自で選びはさみで収穫、氷水で冷やしながらか美味しく食した。 神戸どうぶつ王国に移動し、昼食はパーク内で一堂に会しお弁当を味わった。同じテーブルの方と会話を楽しむ姿も見られた。昨年に引き続きお揃いのピンクバンダナを身に着け、自由行動で園内の動物やショーを見て回った。参加者同士が声を掛け合い、ひとり親家庭同士の交流を図ることができた。
	夏休み食育講座	7/21（日）定員40人 参加者：親6人 子ども7人 <u>合計13人</u> 内容：日本ハムさんによる「食と健康についてのお話」と飾り切り実演実習を行った。健康に楽しく、環境にやさしく、食べ残しをしないこと、感謝の気持ちをもって楽しく食することなどわかりやすいお話であった。親子で会話をしながら可愛くウインナーの飾り切りを楽しみ、認定書もらった。
	親子で楽しいアフタヌーンクリスマス会	12/10（日）定員60人 親 22人・こども 30人 <u>合計 52人参加</u> 今年のクリスマス会は、大阪大学人形劇団「せせくらせ」によるかわいい人形劇を鑑賞。子どもたちと人形を通して触れ合う時間があり、小さな子どもも楽しめていた。工作はトナカイやサンタなど自分だけのボンボンリースを作成。子ども大人の景品を区別しないビンゴゲームを実施。揃った順に自分で景品を選ぶ形を取り好評だった。 その後、サンタクロースがトナカイとともに登場。一緒に写真を撮ったりプレゼントをもらったり喜びいっぱいの笑顔があふれた。ひとり親家庭同士の交流を図る楽しい時間となった。
親子交流	親子交流支援事業	離婚した父母が自分たちだけで別居親と子どもとの交流を行うことが難しい場合に、子どもの健やかな成長のために親子交流の支援を実施 事前面接件数 同居親5人 別居親4人 <u>合計9人</u> 親子交流支援実施 4件（2組） <u>合計12人</u>
憩いの場	憩いの場交流事業	4/1～3/28 毎週月曜日、金曜日（祝日を除く）13時から20時 【第1・第3金曜日は17時から20時】 ひとり親家庭の親と子ども、寡婦などを対象として、フリードリンクを用意し、交流や学習スペース、キッズスペースなどを提供。工作教室や茶話会、野菜販売会、リユース品お話し会、ビューティー講座などを開催した。 年間開催数 88回 <u>合計255人参加</u>
研修	母子相談員研修	相談員3人 年5回受講
	人権研修	常勤職員3人 年2回受講
安全管理	消防訓練講習会	消防訓練年2回実施 非常時通報装置使用方法の講習会年1回実施

※指定管理者に求められるサービス水準

	確保すべきサービス水準	6年度実績
①、事業利用者延人数	1,000人	1,153人
②、相談件数	150人	431人

令和6年度 ゆたか保育園事業報告書

1. 保育の理念と方針

当園の『保育の内容に関する全体的な計画』にのっとり、

子どもたちの美しい心を育む

健やかなからだを育む

豊かな夢を育てる

を保育理念とし

保護者に安心、信頼していただける園運営を目指す為、保育の中で工夫や一人ひとりの子どもの特性を生かし、それを伸ばせるような保育を職員会議やミーティングにおいて職員全員で考え、実践していくようにした。

保護者に安心していただけるような支援に努め、育児困難を抱える方など保護者の立場に立ち、親切に、丁寧に関わり全ての家庭が、安心してあえる関係を築いていった。家庭での食生活、生活習慣が子どもたちの心と体をつくり、また保育園生活においても保育・給食・保健が連携し合い、食べること、作ること、体を守ること、自分を大切にすること、命のつながりなど、ゆたか保育園ではそれらのことを保育方針、保育目標として保育を充実させるよう努力し、保護者との信頼関係を築いていった。

2. クラス別保育方針

0歳児クラス：5名でスタート。5月から1名増え、6名で過ごすこととなる。

(8か月から)

月齢や発達に合わせた保育を心掛けながら日々の積み重ねを大切にした。

6名全児が安心して園生活が送れるよう育児担当保育を基本におき、応答的な関わりや発達に合わせた丁寧な保育を繰り返し行うことで、愛着関係を深めることができた。

個人差はあるが、生活面のスキルも身につき、遊び（室内・テラス・階段・くものうえ広場・廊下など）の中で探求心や集中力、自発性の芽生えも見受けられた。

1歳児クラス：継続児5名、新入園児7名の12名でスタート。

4月当初はフリー保育士も入り、新入園児・継続児ともに安心して生活できるよう配慮した。

1年を通して日課やグループを見直し、子どもの主体性を育てる保育を行った。

自分でできることが増え、困った時は自分なりの表現で伝えようとする姿も増えた。

静と動の活動を十分に楽しめるよう、シールやスタンプ、お花紙を使用した製作を取り入れ、ホールでの体操や巧技台、ボール、バランスストーンなどを使って十分に体を動かす遊びを楽しんだ。

遊びや生活を通して、友だちへの興味・関心も芽生えた。

2歳児クラス：子どもの主体性を認め、育てながら、個々に必要な場面に応じた配慮や援助を行った。

「自分でできる」「やってみたい」「みててね」が増える反面、「できるけど手伝ってほしい」という複雑な気持ちも芽生える中、気持ちを十分に受け止めながら個々の成長につながるよう心掛けた。

自我がぶつかり合うことも増えたが、相手の気持ちに気づけるよう見守りや仲介を積み重ねた。

散歩やリトミックを通して幼児クラスとの交流も深め、次年度への期待につなげることができた。

3歳児クラス：見通しを持ち自発的に活動できるように、年度の途中から朝の会やおかえりの会で1週間カレンダーを使用した。

生活や遊びの中にルールがあることや、ルールを守ることによって楽しく心地よく過ごせることを繰り返し伝えた。

個々の遊びを楽しむ姿から少人数で同じ遊びを楽しむ姿に変わり、自己主張しあう姿も増えた。

運動会や発表会の経験により、あきらめずにやってみようとする気持ちや友だちと協力する楽しさを少しずつ知ることができた。

4歳児クラス：個人差はあるが、身の回りのことを自分で丁寧にできるようになり、それを認められることで何事にも自信を持って取り組む姿が増えた。

一斉に話を聞く場面でも集中できる時間が長くなり、理解する力も育っている。

自己主張も強くなりぶつかり合うことも増えたが、見守りの中自分たちで解決しようとする力が身についた。

運動会、発表会は練習から大いに楽しみながら取り組んでいた。

5 歳児クラス：年長児という意識が芽生え、縦割り活動では年下児に優しく関わり困りごとに気づいて声をかける姿が増えた。

保育をすすめる上でテーマをひとつ決め、その中で感じた疑問について考え、興味・関心を持ったことを大いに楽しんだ。それらをデイキャンプや発表会、卒園式につなげていくことでクラスの一体感がうまれた。

ひとつひとつの活動や行事をやり遂げることが大きな自信となり、自然と友だちを思いやり協力するなどの育ちも見受けられた。

当番活動や菜園活動から食への興味も広がった。

3. クラス編成

児童定員 79 名

令和 6 年 4 月 1 日 児童数（弾力化） 86 名

年齢児	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1 歳児	0 歳児	合計
クラス名	ゆり組	ばら組	ひまわり組	こすもす組	すみれ組	さくら組	
認可定員	17 名	17 名	17 名	12 名	10 名	6 名	79 名
弾力化	20 名	20 名	17 名	12 名	12 名	5 名	86 名
内障がい児	1 名	0 名	1 名	0 名	0 名	0 名	2 名

令和 7 年 3 月 31 日 児童数（弾力化） 87 名

年齢児	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1 歳児	0 歳児	合計
クラス名	ゆり組	ばら組	ひまわり組	こすもす組	すみれ組	さくら組	
認可定員	17 名	17 名	17 名	12 名	10 名	6 名	79 名
弾力化	20 名	20 名	17 名	12 名	12 名	6 名	87 名
内障がい児	1 名	0 名	1 名	0 名	0 名	0 名	2 名

4. 職員配置（R7 年 3 月）

園長（1） 主任保育士（1） 保育士（12） 時短保育士（1） 看護師（1）

非常勤保育士（4） 朝・夕・土曜日パート保育士（4） シルバー用務（1）

シルバー見守り（1）・・・26 名

嘱託医[内科・歯科・眼科・耳鼻科]（4） 委託調理師・調理員（3） 委託栄養士（1）

5. 保護者への支援

- ・朝夕の送迎時にも保護者の方とのコミュニケーションをしっかりとっていき、子どもの発達について不安を抱えている保護者には、定例以外にも個人懇談を行い家庭と保育園との連携を図っていった。
- ・豊中市子ども安心課や児童相談所からの見守り対象者について、園全体の職員で見守り、保護者のしんどさを認めながらも状況を聞き取り子どもの安全に配慮するように伝えてきた。

6. 地域交流事業

- ・「保育園で遊ぼう」「ベビーマッサージ」「おもちゃライブラリー」「お楽しみ会」等年齢に合わせた遊びや活動を提供した。
- ・自治会や地域の方々とも連携を密にし、週2回（月・木）桜塚公園でラジオ体操を行う。道路であった時に挨拶をする等繋がりが深まった。
- ・ふれあいカーニバルでは、桜塚公園を借りて地域の未就園児や高齢者の方々や近隣の小規模保育園の園児に参加してもらった。
- ・ゆたか保育園、保護者会、自治会の協賛で「ゆたかまつり」を桜塚公園で開催した。保護者会の方々による遊びコーナー、ボランティアの方による工作コーナー、体操、〇×クイズ、ゆり組の和太鼓等を楽しんだ。
- ・連携施設である豊中かなで保育園と2歳児（こすもす組）がホールや桜塚公園で交流した。（年5回）

7. 職員育成と研修計画

- ・豊中こども財団、ちゃいるどネット大阪や豊中市の研修に積極的に参加した。
- ・コードモンカレッジで自学自習モードでの自主学習を行った。
- ・キャリアアップの各担当リーダーが主となり、保育のスキルアップの為に皆で話し合い学びを深めた。

8. 運営管理

- ・運営委員会 7/6 令和5年度事業報告・収支決算報告
 3/18 市民からの苦情についての助言をいただいた。
 3/26 令和7年度事業計画・収支予算
- ・施設会議 月1回定例会議各施設の現状や課題を話し合った。
- ・苦情解決委員会 3/28 保護者、市民からの意見について助言をいただいた。
- ・職員会議 月1回 18:00～ 職員間の共通認識を深めた。

- ・障がい児担当者会議、乳児会議、幼児会議 月1回

各リーダーが主となり議案を決めて話し合い職員間の共通認識を深めた。

- ・保健会議 月1回

保健衛生に関することを看護師中心に話し合い、知識を高めていった。

- ・昼ミーティング 毎日その日の伝達事項の確認を行った。

- ・アレルギーミーティング 毎日次の日のおやつ、給食のチェックを行った。

- ・食育会議 月1回

一富士の調理師、栄養士と意見を交換し、安全・安心な食事の充実を図っていった。

9. 給食 一富士フードサービス株式会社に委託する。

委託業者との連携を密に行い、安心安全、楽しい食と情報の提供と健康を守る給食管理を行った。

- ・安心安全の食材の調達と衛生管理、独自の給食献立による食事の提供を行った。
- ・食物アレルギー対応については、アレルギー除去食、可能な範囲での代替食の実施を医師記入による「生活管理指導表」を基に行った。毎月、月末に翌月の献立について4者（保護者、保育士、看護師、調理員）面談を行い、日々連携し誤食事故の防止を図った。

毎日、保育士、看護師、調理員の3者で昼ミーティング時に翌日の献立チェックを行い、ホワイトボードを使用して全職員が周知できる場所にかけることで集団としての意識を高めた。

給食提供当日は、調理室前で保育士が持参した献立チェック表と調理引用のチェック表で口頭確認し、食札をのせたトレイ提供を行った。クラス内でも保育士同士の声掛けでダブルチェックを行い提供した。

- ・保護者への情報提供として「献立表」や「食育ひろば」をコドモンで配信した。
- ・子どもの人気のメニューやクッキングで作ったメニューのレシピを作成し保護者に知らせた。
- ・保育者が栄養素ボードを使ってメニュー説明を幼児クラスに行った。
- ・給食の展示をおこない親子のコミュニケーションを図った。

10. 保健

- ・発育測定、衛生検査 毎月1回
- ・内科健診 乳児年4回 幼児年2回
- ・歯科検診 年1回
- ・眼科検診、視力検査 幼児年1回

- ・耳鼻科検診、聴力検査 幼児年 1 回
- ・職員検便 毎月 1 回
- ・職員健康診断 年 1 回
- ・室温・湿度の管理し外気温や暑さ指数をもとに戸外遊びなどを調整した。
- ・玩具の消毒や換気を行った。
- ・感染症予防として園児、保護者、職員に石けんと流水での手洗いを推奨した。

11. 環境整備

- ・施設安全点検（月 1 回）で危険箇所などを確認し、不備があれば改善した。
扇風機 8 台設置、教材庫棚修理、ひまわり組トイレ床修理、2 階テラスの窓ガラス破損修理
- ・園周辺・側溝の掃除や花、植栽の手入れを行った。
- ・園内の整理整頓、絵本、玩具、遊具の管理と見直し、点検を行った。

12. 防災・防犯・安全管理

- ・毎月 1 回 防災または防犯訓練を実施した。担当者は毎月変わり、火災・地震不審者侵入を想定して避難した。職員に知らせない突然の避難訓練も行いとおさの時の対応も再確認することができた。
- ・消火器の使い方や避難車の出し方の確認等を毎月職員が行った。
- ・総合避難訓練（11/21）近隣住民・法人本部と合同で行った。
消火訓練や火事の時の避難の仕方を体験し、消防士さんへ質問したり、しょうちゃん号（ミニ消防車）の乗車体験もおこなった。
- ・緊急時の通信手段として、「NTT 災害伝言ダイヤル 171」を保護者に知らせ職員が保育園から伝言を録音する体験をした。（9/3・9/6・1/17・1/20）
- ・毎月末に安全点検（各クラス、施設全体）を行い危険箇所がないか点検するとともに日々の環境整備も心掛けた。
- ・阪神淡路大震災や能登半島地震の画像見たり、話を聞いたりして園児に地震の怖さを伝えた。また被災した人への応援メッセージを豊中市社会福祉協議会に届けた。
 - ・ヒヤリハット報告(35 件)
 はさみの片付け忘れ、公園からの飛び出し、2 階から水等を落とす、噛みつき、ひっかき、テラスで転倒し遊具で頭を打つ
 これらは未然に防ぐことができる事例が多いので、全職員で情報共有して今後に繋げた。
 病院受診のケガ（1 件）特に異常なしで、受診終了となった。

13. 新型コロナウイルス感染症予防対策

- ・今年度は新型コロナウイルス感染症に感染した園児、保護者、職員はいなかった。

14. その他

- ・赤い羽根共同募金の助成金でパソコン 6 台を購入する。
各クラスで園児が興味のあるものを調べたり、手遊びや体操、ダンスの映像をプロジェクターに映し出して一緒に踊ったり等活用することができた。

令和6年度 年間行事報告

社会福祉法人 豊中市母子寡婦福祉会
ゆたか保育園

自 令和6年 4月 1日
至 令和7年 3月31日

月	日	事業名	事業内容
4	1	入園・進級を祝う会	新入園児の親子で入園を祝った
			継続児は、ひとつ大きくなったことをみんなで喜び合った
		クラス懇談会（0歳児）18：00～18：30	新クラスの過ごし方を伝え保護者同士の交流の場を設けた
	2	クラス懇談会（1歳児）18：00～18：30	新クラスの過ごし方を伝え保護者同士の交流の場を設けた
	3	クラス懇談会（2歳児）18：00～18：30	新クラスの過ごし方を伝え保護者同士の交流の場を設けた
	4	クラス懇談会（3歳児）18：00～18：30	新クラスの過ごし方を伝え保護者同士の交流の場を設けた
	5	クラス懇談会（4歳児）18：00～18：30	新クラスの過ごし方を伝え保護者同士の交流の場を設けた
	7	クラス懇談会（5歳児）18：00～18：30	新クラスの過ごし方を伝え保護者同士の交流の場を設けた
	24	遠足（幼児クラス）	桜塚公園で遊び、園内ホールで弁当を食べた
5	1～31	子ども大好き月間（全児）	保護者が作った『うちの子自慢カード』を園内に掲示
	1	子どもの日の集い（全児）	子どもの日の話をしみんなで歌ったりパネルシアターを楽しんだ
	16	遠足（幼児クラス）	雨天のため、園内ホールで遊び、弁当を食べた
	23	歯科検診（全クラス）	嘱託歯科医 中西Drにより行った
6	5	尿検査（4,5歳児）	
	10,21	クッキング（3,4歳児）	クラスで育てたキュウリを使って塩昆布和えを作った
	10～28	個人懇談週間（全児）	子どもの家庭での様子や悩み事、園での様子や成長を話し合った
	11,12	保育参観（乳児クラス） 体操教室参観（幼児クラス）	園での様子を見てもらった
	19	スイトピー（地域交流事業）	地域の親子4組が参加し、園内で遊んだ
	20	耳鼻科検診（幼児クラス）	嘱託耳鼻科医 こうづきDrにより行った
	25	健康診断（全児）	嘱託内科医 島越Drにより行った
	27	バス遠足（4,5歳児） 遠足（3歳児）	箕面公園昆虫館を楽しみ、園に戻って弁当を食べた 谷田公園で遊び、園2階テラスで弁当を食べた
7	1	笹飾り作り（地域交流事業）	地域の方を招き、5歳児と一緒に笹飾りを作った
	5	七夕の集い（幼児クラス）	笹飾りを用意し、集いでは七夕のペープサートを見たり「きらきらぼし」などを歌った
	10	クッキング（5歳児）	クラスで育てたキュウリとオクラを使って納豆和えを作った
	10,17,24	スイトピー（地域交流事業）	地域の親子6組が参加し、ベビーマッサージの連続講座を行った
	12	遠足（幼児クラス）	桜塚公園で遊び、園内ホールで弁当を食べた
8	21	スイトピー（地域交流事業）	地域の親子2組が参加し、園内で2歳児クラスと遊んだ
9	4	遠足（幼児クラス）	萩の寺公園で遊び、園内ホールで弁当を食べた
		かなで保育園交流（2歳児）	園内ホールで遊んで交流を深めた
	18	スイトピー（地域交流事業）	地域の親子1組が参加し、園内で遊んだ
	25	おじいちゃん・おばあちゃんとあそぼう（世代間交流事業） 健康診断（乳児）	地域の方を招き、3,4,5歳児と一緒に昔遊びを楽しんだ 嘱託内科医 島越Drにより行った
10	16	スイトピー（地域交流事業）	地域の親子1組が参加し、園内で遊んだ
	17	ふれあいカーニバル（地域、世代間交流事業）	桜塚公園で、地域の親子・高齢者向けのプログラムを取り入れて行い、子どもたちの成長を喜び合った
	24	芋掘り遠足（メディカルホームくらら桃山台ベネッセの畑）	3,4,5歳児が貸切バスや徒歩で畑まで行き芋掘り体験をした
	26	ゆたかまつり（桜塚公園にて）	保育園・保護者会・自治会協賛で行った
	31	眼科検診、視力検査（幼児クラス）	嘱託眼科医 高島Drにより行った
11	6,7,8	聴力検査（幼児クラス）	看護師により行った
	7	遠足（幼児クラス）	大曽公園で遊び、園内ホールで弁当を食べた
		かなで保育園との交流（2歳児）	桜塚公園で遊んで交流を深めた
	12,13,14	4中職場体験5名（0,2,4歳児）	遊びや生活を通して、中学生との交流をもった
	13,14,15	保育参観（乳児クラス）	園での様子を見てもらった
	15,20	クッキング（3歳児,4歳児）	収穫したさつま芋を使ってスイートポテトやケーキを作った

11	16	デイキャンプ (5歳児)	電車で大阪城公園に行ったり、クッキングや園内探検を楽しんだ
	20	スイトピー(地域交流事業)	地域の親子1組が参加し、園内で遊んだ
	18	わかば保育園と交流 (5歳児)	豊島公園で遊び、交流を深めた
	21	総合避難訓練	本部、地域共生センター、地域の方、消防署と一緒に実施
	23	おもちゃライブラリー	キッズいわき ばふの方を招き、園、地域の親子におもちゃの紹介と遊び方を教えてもらった
	25~12/2	作品展	各クラスで「いきもの」をテーマに作品を作り、保護者に見てもらった
12	3	健康診断 (全児)	嘱託内科医 島越Drにより行った
	5	遠足 (幼児クラス)	貸切バスでキッズプラザに行き、園内ホールで弁当を食べた
	6	和太鼓参観 (4,5歳児)	講師による和太鼓の練習を見てもらった
	9~27	個人懇談週間 (全児)	子どもの家庭での様子や悩み事、園での様子や成長を話し合った
	18	クッキング (5歳児)	収穫したさつま芋でスイートポテトやケーキを作った
	20	おたのしみ会 (全児, 地域交流事業)	ジャスパー瀧口さんによるマジックショーを楽しんだ
	23, 24, 25	クッキング (幼児クラス)	個々ですり鉢とすりこ木を使い、五平餅を作った
	26	もちつき会	幼児クラスがついたもちを鏡餅にし、乳児クラスはもちつきを見学した
1	6	お正月遊びを楽しもう	各クラスで凧揚げや羽根つきを楽しんだ
	16	遠足 (幼児クラス)	森公園で遊び、園内ホールで弁当を食べた
		かなで保育園との交流 (2歳児)	園内ホールで遊んで交流を深めた
	22	スイトピー(地域交流事業)	地域の親子1組が参加し、園内で遊んだ
2	4	クッキング (3歳児)	クラスで育てた小かぶを使ってサラダを作った
	8	生活発表会 (幼児クラス)	1年間を通じて経験したことを楽しく表現した
	10	クッキング (4歳児)	クラスで育てたほうれん草を使ってホットケーキを作った
		中豊島小学校入学体験 (5歳児7名)	小学校の雰囲気を知ることによって期待に繋がった
	12, 19, 26	スイトピー(地域交流事業)	地域の親子6組が参加し、ベビーマッサージの連続講座を行った
	13	クラス懇談会 (0,5歳児) 18:00~18:30, 18:45	園での様子を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
		南桜塚小学校入学体験 (5歳児6名)	小学校の雰囲気を知ることによって期待に繋がった
	14	クラス懇談会 (1歳児) 18:00~18:45	園での様子を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	17	クラス懇談会 (2歳児) 18:00~18:45	園での様子を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	18	クラス懇談会 (3歳児) 18:00~18:45	園での様子を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	20	クラス懇談会 (4歳児) 18:00~18:45	園での様子を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
3		緑地小学校入学体験 (5歳児7名)	小学校の雰囲気を知ることによって期待に繋がった
	5	スイトピー(地域交流事業)	地域の親子1組が参加し、園内で遊んだ
	12	お別れ遠足 (5歳児)	電車でドラゴンランド (川西市) に行き遊び弁当を食べた
		遠足 (3,4歳児)	豊島公園で遊び、弁当を食べた
	19	健康診断 (乳児, 新入園児) 入園説明会	嘱託内科医島越Drにより行い1階ホールで説明会を行った
	22	卒園式	卒園した喜びを分かち合える式となった

※年間を通して毎月の行事

誕生会 (毎月第3火曜日) 給食は誕生会メニュー

発育測定 (身長・体重・胸囲)、衛生検査 (頭シラミ、手足の爪の検査)

避難訓練、消火訓練、防犯訓練 (危機管理による)、安全点検

4・5歳児・・・月1回和太鼓の稽古

3・4・5歳児・・・月2回体操教室

3・4・5歳児・・・地域ボランティアとの交流

園見学 (月~金)

園開放 (火~木)

その他個人懇談、育児相談は随時

令和 6 年度 わかば保育園事業報告書

1. 保育の理念と方針

当園の全体的な計画にのっとり、子どもたちの美しい心を育む

健やかなからだを育む

豊かな夢を育てる

を保育理念とし

保護者に安心、信頼していただける園運営を目指すため保育の中で工夫や一人ひとりの子どもの特性を生かし、それを伸ばせるような保育を職員全員で考え、実践していくようにした。

多様な保護者に安心していただけるように支援にも努力し、外国籍の方、育児困難を抱える方など保護者の立場に立ち、親切に、丁寧に関わり安心しあえる関係を築いていった。日々の保育内容を保護者に理解いただくためにドキュメンテーション（写真、コメント入りおたより）を掲示し、保護者に保育を体験してもらう保育参加の日を設けた。家庭での食生活、生活習慣が子どもたちの心と体をつくり、また保育園生活においても保育・給食・保健が連携し合い、食べること、作ること、体を守ること、自分を大切にすること、命のつながりなど、わかば保育園ではそのことを保育方針、保育目標として保育を充実させるよう努力し、保護者との信頼関係を築いていった。

2. クラス別保育方針は次の通り

- 0 歳児クラス：6 名入所でスタート。愛情深く丁寧なかかわりを行うことで信頼（8 か月から）関係が築かれ安心して過ごせるようにした。気候の良い時期にはなるべく戸外にでかけ、歩行ができるようになってからは、手をつないで歩いて散歩にでかけ自然と触れ合い、園内では体操やふれあい遊びを取り入れ体と心の成長を図った。離乳食から幼児食へと個々の成長に合わせて進めていった。
- 1 歳児クラス：進級児 5 名、新入園児 8 名。一人ひとりの気持ちに寄り添い、やってみたいと思えるかかわりや言葉がけを行い、自分でしようとする気持ちを引き出した。保育士からの言葉がけや活動を一緒に楽しむ中で子どもたちの言葉が増え、友だちとのかかわりを楽しみながら遊ぶ姿が見られるようになった。

- 2歳児クラス：進級児 10 名 新入園児 2 名 保育士とのかかわりから友達への興味が増え、こども同士で遊ぶ姿が多くなっていった。言葉でのやりとりも増え、遊びが継続するよう見守った。遊びが発展するよう環境を整え、必要なときは保育士が仲介を行った。支援の必要な子どもへの配慮を行い、個別の対応により安心して過ごし、クラス活動へとつながるように工夫した。
- 3歳児クラス：4月 14 名、11 月から 15 名となる。主体的に遊びをみつけて遊び込めるように環境を工夫したことで、友だちを誘い合って一緒に遊びを楽しむ姿が増えてきた。保育士とのかかわりの中で困り感があったときには自分から保育士や友だちに助けを求めることができるようになってきた。支援の必要な子どもを含めたクラスづくりを考え一緒にすることの楽しさを伝えていった。
- 4歳児クラス：11 名のうち 3 名が支援の必要な子どもであるため、丁寧な説明や活動内容をこどもたちのペースに合わせたことで、意欲を引き出し達成感を感じられるようにした。友だちとのかかわりが深まる中で言葉がきつくなる場面が多くなってきたが、保育士の仲介により表現の仕方を伝えていくことで子ども同士が伝えあう姿もでてきた。3歳児とのペア活動や他園との交流などを取り入れ様々な人とののかかわり方を知っていけるようにした。
- 5歳児クラス：支援の必要な子どもを含めたクラスづくりを考え、自分自身で挑戦したい活動を決めて取り組むなど、様々な活動を取り入れ経験する中で仲間意識が芽生えてきた。感じたことを言葉で友だちに伝え、思いを共有しようとする姿になっていった。小学校就学に向けて近隣園との交流や公共交通機関を利用して園外に出かけることを多く取り入れた。

3. 児童定員 60 名

令和 6（2024）年 4 月 1 日 児童数（弾力化） 70 名

年齢児	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1 歳児	0 歳児	合計
クラス名	ゆり	ばら	ひまわり	こすもす	すみれ	さくら	
認可定員	11	11	11	11	10	6	60
弾力化数	14	11	14	12	13	6	70
内障がい児	1	3	1	2	0	0	7

令和 7 (2025) 年 3 月 31 日 児童数 (弾力化) 71 名

年齢児	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1 歳児	0 歳児	合計
クラス名	ゆり	ばら	ひまわり	こすもす	すみれ	さくら	
認可定員	11	11	11	11	10	6	60
弾力化数	14	11	15	12	13	6	71
内障がい児	1	3	2	3	0	0	9

4. 職員配置

園長 (1) 主任保育士 (1) 主任補佐 (1) 常勤保育士 (13) 時短保育士 (1)

非常勤保育士 (5) 事務員 (1) 看護師 (1) 朝・夕パート (3)

用務 (高齢者雇用) (2)

・・・計 29 名

嘱託医【内科・歯科・耳鼻科・眼科】(4) 委託調理師・調理員 (3) 委託栄養士 (1)

5. 保護者への支援

- ・クラスごとに保育参加を受け入れる月を決めて、保護者に日常の保育を体験してもらえるように設定し、参加を促した。
- ・発達の気になる子どもの保育を考慮し、集団での生活の中で困難さに寄り添い関わりに配慮を行うなど、園生活での様子を保護者に伝え一緒に成長を見守れるようにした。必要に応じて関係機関にも繋げるようにした。
- ・豊中市安心課から依頼の見守り家庭の保護者には子育ての不安やしんどさに寄り添いながら、ケガなどがないか子どもの状態を確認しながら保育を行い関係機関との連携をもって安全に過ごせるようにした。

6. 地域交流事業

- ・ベビーマッサージ教室 24 組、ベビー交流会 12 組、離乳食講習会 10 組の親子が参加し、親子の交流を楽しみ、子育ての悩みを語りあう時間を持ち地域の方々の子育て支援を行った。
- ・6/25 わかばまつりを開催した。5 歳児がおみこしを担いで近隣を歩いて交流を行った。まつりに参加した園児、地域の親子がゲームなどを楽しみ交流を持った。保護者からリサイクルできる衣服や絵本などの寄付を募り「おさがり広場」として希望者が持ち帰り、再利用できる場を提供した。
- ・園庭開放を行ったが、年間を通して参加の親子が少なく、もっと地域の方々に知ってもらえるようなアピールをすることが必要だった。
- ・社会福祉協議会から高校生のための「5 日間の夢体験」を受け入れ、3 名の高校生がそれぞれ 1 週間の保育体験を行った。

7. 職員育成と研修計画

- ・乳児ミーティング、幼児ミーティング、各クラスカリキュラム会議を行い、語り合いの中で保育の振り返りや質の向上を図った。
- ・児童発達支援施設から作業療法士、臨床発達心理士2名を講師として招き園内研修を行った、障害児の特性について学び、支援の必要な子どもへのかかわり方や支援について考える機会とした。
- ・キャリアアップ研修6名受講しリーダーとしての資質の向上を目指した。
- ・スマイルサポート養成講座1名受講し保護者支援につながるようにした。
- ・実習生2名を受け入れ、指導を行うことで日頃の保育の振り返り、見直しにつなげていった。

8. 運営管理

運営委員会 7/2 令和5年度事業報告・収支決算報告

3/26 令和7年度事業計画・収支予算

施設会議 月1回 定例会議を行い、各施設の現状や課題について話し合った

苦情解決委員会 3/28 令和6年度にあった保護者からの意見について報告した

職員会議 月1回 13:30～ 午睡時間を利用して様々な職員が参加できる体制をとって意見を出し合いながら話し合いができるようにした。

保育会議 月1回 18:15～ 保育内容について語り合い保育の質向上につなげた

各クラスカリ会議 月1回 13:45～ 各クラスの保育について振り返りをした

乳児・幼児ミーティング 13:45～ 必要に応じて開催し、クラス交流や活動内容について話し合った

食育会議 月1回 栄養士と意見交換を行い、安全、安心な給食提供と食事内容の充実を図った

9. 給食 一富士フードサービス株式会社 に委託する。

- ・毎月行う食育会議で子どもたちの喫食状況を伝え、安心安全で楽しい食となるよう献立の調整を行った。
- ・鉄分、カルシウム不足を補えるような食材や献立作成を依頼し、栄養強化を図りながら食べやすい献立となるよう工夫した。
- ・アレルギー対応は保護者と園、給食業者が連携し献立のチェック、さらに提供前にメニューを確認しながら食材のチェックを行うなど安全に努めた。
- ・委託業者と連携、相談し給食食材の中から子どもたちが食材に触れることができる機会を設けたり、食材クイズを提供してもらったりして、食材に興味を持つ機会を設け食育につなげていった。

10. 保健

発育測定 毎月 1 回
内科健診 乳児 年 4 回 幼児 年 2 回
歯科検診 年 1 回
眼科検診 視力検査 幼児 年 1 回
耳鼻科検診 幼児 年 1 回
尿検査 4, 5 歳児 年 1 回
職員検便 月 1 回
職員健康診断 年 1 回

- ・看護師による手洗い指導や身体のしくみについての話を聞くなどして園児自身が感染予防やからだの大切さについて知ることができるようにした。
- ・園内清掃、施設内消毒やおもちゃ消毒を行った。

11. 環境整備

- ・施設安全点検を月に 1 回行い、危険個所の改善、修繕を行った。
- ・玄関、通用門に子どもが届かない位置に鍵を増設し、子ども自身が門を開けて園外に出ることがないように安全対策を行った。
- ・増設したにこにこルームの窓ガラスに飛散防止フィルムを張り安全対策を行った。
- ・給食室の冷凍冷蔵庫の新規入れ替え、荷物用エレベーターの基盤交換を行った。
- ・収納スペースの見直しや整理整頓を行った。
- ・園庭の花・樹木の選定、植え替え、側溝の掃除、除草、エアコン、空気清浄機のフィルター掃除を行った。

12. 防災・防犯・安全管理

- ・事業継続計画（BCP）を作成し、大規模災害時における事業の継続方法や対応について職員に周知した。
- ・月 1 回防災訓練を実施し、火災、地震、浸水、竜巻を想定して安全に避難する方法を考えた。防犯訓練では不審者への対応を園内、園外など様々な場面で想定し訓練を行った。訓練後、課題について職員会議で確認し振り返りを行った。
- ・災害伝言ダイヤルの利用方法を保護者に周知し災害時の連絡方法を体験してもらった。
- ・職員が月 1 回、消火訓練を行い機器の操作の把握、確認を行った。

- ・ IP 無線機を災害時に備えて準備し、散歩など外出時に利用していった。
- ・ 防災備品の点検と交換を行い、非常食の試食をした。
- ・ ヒヤリハット報告（6 件）事故報告書（9 件）

園庭や保育室内で走っていて転倒し、口や顔を打つケガが多かった。危険な動きや遊びをしていないか保育士が見守るとともに、子ども自身にも安全な遊び方や体の使い方を伝えていった。また、報告書による情報共有を行い、ケガの防止に努めるとともに、体幹を鍛える遊びなどを多く取り入れるようにした。また家具の設置位置や整理整頓を心がけ安全な環境を保つようにした。

令和 6年度 行事報告

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月31日

月	日	行 事 名	行 事 内 容
4	1日	入園を祝う会	増築したにこにこルームで式をした
		クラス懇談会 (0歳児クラス)	保護者と担任で1年間の保育園生活について話をした
	2日	クラス懇談会 (1歳児クラス)	
	3日	クラス懇談会 (2歳児クラス)	
	4日	クラス懇談会 (3歳児クラス)	
	7日	クラス懇談会 (4歳児クラス)	
	8日	クラス懇談会 (5歳児クラス)	
	17日	避難訓練 (地震)	保育中の地震を想定し、発生時の対応を考え避難した
5	13日	全児歯科検診	委託医 (五條歯科 清水医師)
	14日	離乳食講習会 (地域交流)	地域の親子2組が来て、離乳食の話を聞いた
	14日	避難訓練 (火災)	午睡中の避難の方法を考え、シミュレーションをした
	24日	ベビーマッサージ教室 (地域交流)	地域の親子6組が参加し交流を楽しんだ
	28日	防犯訓練	各クラスで不審者に対するシュミレーションをした
		手洗いうがい指導 (3歳児5/21) (4歳児5/9) (5歳児5/8)	看護師から手洗いうがいの指導を受けた
	29日	園外保育 (ニフレル) 幼児	大型バスに乗ってニフレルに行った
6	3日	乳児検診 (0, 1, 2歳児)	嘱託医 (明石医院 明石先生)
	7日	避難訓練 (火災)	給食室からの出火を想定し稲津町1丁目広場に避難した
		歯磨き指導 (3歳児6/6) (4歳児6/13) (5歳児6/19)	看護師による歯磨き指導を受けた
		身体の仕組みを知ろう (3歳児6/21) (4歳児6/26) (5歳児6/17)	身体大型パズルを使って看護師から話を聞き、自分の身体について学んだ
		個人懇談会 0歳児 (8/5～8/9) 1歳児 (7/29～8/2) 2歳児 (7/22～7/26) 3歳児 (7/8～7/19) 4歳児 (7/8～7/19) 5歳児 (6/24～7/5)	午睡時間やお迎えの時間を利用して園での様子を伝えたり、家庭での様子を聞いたりした
	15日	わかばまつり	地域の友だちも参加し、各クラス時間差で行なった
	☆	6/17～7/3教育実習生 (大阪こども専門学校)	1歳児・3歳児に入り、実習した
	18日	ベビー交流会 (地域交流)	地域の親子6組が参加し交流を楽しんだ
		プール設置、プール遊び	
	5日	耳鼻科検診 (幼児)	(委託医 占谷耳鼻科)
7	6日	ディキヤンプ	5歳児が園内で宝探し、クッキングを楽しんだ
	12日	避難訓練 (地震)	防災頭巾を被って避難した
	☆	7/22～26 高校生夢体験ボランティア	2日間の体験をした (22・26)
		水遊び、プール遊び	
8	10日	避難訓練 (浸水)	午睡後2階に避難し、浸水している写真を実際に見た
	21日	防犯訓練	パネルシアターを見て安全について考えた
	☆	8/19～8/23 高校生夢体験ボランティア2名	4日間・5日間それぞれ各クラスに入り、体験した
	☆	8/19～8/30教育実習生 (梅花女子大学)	4歳児・5歳児に入り、実習した
9	2日	全児健康診断	嘱託医 (明石医院 明石先生)
	13日	総合避難訓練 (火災)	ミニ消防車来園。消防士も訓練に参加し行なった
	19日	バス遠足 (3・4・5歳児)	大型バスで伊丹市こども科学館に行った。
	27日	ベビーマッサージ教室 (地域交流)	地域の親子6組が参加し交流を楽しんだ
10		視力検査 (3歳児10/11) (4歳児10/4) (5歳児10/8)	看護師による視力検査を行なった
	9日	避難訓練 (竜巻)	竜巻発生時を想定し、避難をし話を聞いた
	16日	芋ほり (5歳児)	個々の袋で育てたさつま芋掘りを楽しんだ
		芋ほり (3, 4歳児)	園庭の畑で育てたさつま芋掘りを楽しんだ
	24日	眼科検診 (3, 4, 5歳児)	嘱託医 (もりおか眼科 森岡先生)
	26日	運動会 (全児)	豊中市障害福祉センターひまわり体育館にて行なった
	28日	バス遠足 (4, 5歳児)	大型バスで伊丹昆虫館に行った

月	日	行 事 名	行 事 内 容
11		足形とり	土踏まずの形成をみた
		栄養について知ろう (3歳児11/7) (4歳児11/29) (5歳児11/14)	
		手洗いうがい指導 (3歳児11/12) (4歳児11/11) (5歳児11/15)	看護師から手洗いうがいの指導を受けた
		たいせつなからだ (3歳児11/25) (4歳児11/19) (5歳児11/1)	栄養や自分の身体について、看護師から話を聞いて学んだ
	1日	ベビー交流会 (地域交流)	地域の親子6組が参加し交流を楽しんだ
	13日	交通安全指導 (幼児)	警察官の話を聞いたり園庭で歩行訓練をした
	14日	避難訓練 (火災)	火災を想定し、逃げる訓練をした
	20日	ゆたか保育園交流 (5歳児)	豊島公園まで電車で行き、交流した
	21日	防犯訓練	不審者侵入を想定し避難の訓練を行った
		個人懇談会 5歳児 (11/25～12/5)	午睡時間やお迎えの時間を利用して園での様子を伝えたり、家庭での様子を聞いたりした
12		足形とり	
	6日	ベビーマッサージ (地域交流)	地域の親子6組が参加し交流を楽しんだ
	9日	乳児内科健康診断 (0・1・2歳児クラス)	嘱託医 (明石医院 明石先生)
	10日	避難訓練 (ガス漏れ)	ガス漏れを想定し避難した
	14日	わかばっこ発表会 (幼児)	3、4歳児と5歳児で入れ替え制で行なった
	25日	クリスマス会	職員の楽器演奏やサンタのプレゼントで楽しんだ
1	16日	美化活動 (4・5歳児)	環境事業部の方からゴミについて話を聞き、ゴミ集めのゲームをしたり、ミニダンプカーに乗せてもらったりした
	17日	避難訓練 (地震)	阪神淡路大震災の話を聞き、地震のことを学んだ
	24日	防犯訓練	不審者を想定して、避難した
2	1日	発表会 (ふれあいあそび) 乳児	インフルエンザなどが流行り、中止となった
	18日	避難訓練 (漏電)	午睡後漏電を設定し避難をした
	19日	お別れ遠足 (5歳児)	電車でキッズプラザに行き 楽しんだ
3	7日	内科健康診断 (0, 1, 2, 3, 4才児) 新入児内科健康診断	0～4才児と令和 5年度の新入児の健康診断を行なった
	11日	避難訓練 (地震)	さくら広場まで避難する予定だったが、雨天のためゆりぐみの部屋に避難し、幼児のみ話を聞いた。
		新入児説明、面談 (2/13～3/8)	1日1組か2組ずつ来園してもらい説明、面談を行った
	19日	おわかれ会	卒園児を紹介し就学に向けてお祝いをした
	21日	卒園式 予行	卒園式に向けて練習を行なった
	22日	卒園式	保護者と職員で卒園を祝った

その他の行事

お誕生会 (毎月第4木曜日)

発育測定 (身長・体重・胸囲)

園庭開放・・・月～金9:45～11:00

避難訓練、消火訓練・・・毎月 1回

防犯訓練・・・年 4回

衛生検査 (毎週初めに頭シラミ、手足の爪などの検査)

延長保育事業

令和6年度市立豊中病院内売店(ローソン)事業報告書

1. 売店運営の展開

- (1)平成26年2月28日開設した「ローソン市立豊中病院店」は11年を経過しました。令和2年1月末から3年に亘るコロナ禍で大きな影響を受け、令和5年度、令和6年度と緩やかに回復してきましたが、コロナ禍前の状況に戻っていません。令和6年度は、5年度に比べて、概ね、売上は8%増、お客様の数は5%増ですが、平成30年度比では売上は、概ね、14%、お客様数は24%の減少になっており、売店経営は依然として厳しい状況にあります。
- (2) 令和6年度の経常増減差額、いわゆる経常利益は、5,364,806円でした。これを11年前の売店(ローソン)開設資金として本部から借入れた長期借入金3,337,500円の一部1,337,500円を本部に償還し、3,000,000円を本部に繰り入れるものです。このことから、売店から本部への資金移動は4,337,500円になります。なお、本部から借入れた長期借入金は、5年度に2,000,000円を、6年度に1,337,500円を償還しましたので、本部からの借入金は全額償還しました。

2. 売上高と客数の推移

次のページに記載

2. 売上高と客数の推移

売上	年間 前年比	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度		
		174,052 +8.27%	160,748 +10.60%	145,334 +7.42%	135,292 +2.06%	132,560 ▲31.5%	193,546 ▲4.3%	202,090 +0.11%	201,858 +3.8%	177,246 +4.6%	169,340 +5.5%	160,462		
		(単位 千円)		月間	14,504	13,395	12,111	11,274	16,128	16,840	14,770	14,111	13,371	
				1日	476	440	398	370	530	553	485	462	439	
客数	年間 前年比	R6年度	R5年度	R4年度	R3年度	R2年度	R元年度	H30年度	H29年度	H28年度	H27年度	H26年度		
		324,568 +4.69%	310,007 +8.82%	284,879 +4.36%	272,953 +2.43%	266,464 ▲32.6%	395,302 ▲7.5%	427,324 ▲2.1%	436,380 +2.8%	386,725 +4.8%	368,950 +4.8%	361,596		
		(単位 人)		月間	27,047	25,833	23,739	22,746	32,941	35,610	36,365	32,227	30,745	30,133
				1日	889	849	780	747	1,083	1,170	1,195	1,059	1,008	990